



令和3年度 さかい地域応援プロジェクト会議

# マリリンの家

森 重子

# マリリンの家 話題提供

## ●マリリンの家「理念」

**「夢を咲かそう！大人も子供も！！」**

⇒ 「日本一の子ども食堂にむけての活動」

・ 発表する活動

**ひとり親ファミリー情報交換会**

# 発表する活動

ひとり親ファミリー情報交換会  
毎週水曜日 17時半～

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪ マリリンの家 カレンダー 【3月】 ♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
	 10:00～12:00 火曜ボランティア サロン	14:00～16:00 居場所・学習支援 7:30～ 要予約 ひとり親ファミリー 情報交換会(食事つき)				
7	8	9	10	11	12	13
	10:00～12:00 火曜ボランティア サロン	14:00～16:00 居場所・学習支援 7:30～ 要予約 ひとり親ファミリー 情報交換会(食事つき)			10:00～11:30 学習支援 11:30～13:00 子ども食堂	要予約 3.11東日本大震災 写真展&講演会 13:30～講演 横田未来 (大学3年生)
14	15	16	17	18	19	20
	10:00～12:00 火曜ボランティア サロン	14:00～16:00 居場所・学習支援 7:30～ 要予約 ひとり親ファミリー 情報交換会(食事つき)				
21	22	23	24	25	26	27
	10:00～12:00 火曜ボランティア サロン	14:00～16:00 居場所・学習支援 7:30～ 要予約 ひとり親ファミリー 情報交換会(食事つき)			10:00～11:30 学習支援 11:30～13:00 子ども食堂	
28	29	30	31			
	10:00～12:00 火曜ボランティア サロン	14:00～16:00 居場所・学習支援 7:30～ 要予約 ひとり親ファミリー 情報交換会(食事つき)				募集中!
			<p><b>予約制</b></p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため 子ども食堂は、お弁当のテイクアウトを実施します! お問い合わせ 080-3842-4176(森)</p>			



ひとり親ファミリー情報交換会

活動をはじめたきっかけ

「従来の子ども食堂を続けている中で、  
シングル世帯の課題を感じていた。」



「NPO法人の支援団体へつないでもらえないか案内」



だったら、「**自分で作ろう、やってみよう！**  
**子どもに自信をつけてほしい！！**」

# ひとり親ファミリー情報交換会

## 事例①

- 登校拒否の小学生
  - 料理が好き
  - 厨房でチャーハンを調理
  - 自信につなげる
- 
- 今後の展望  
「シェフと料理する  
機会をつくる」



# ひとり親ファミリー情報交換会

## 事例②

- ママの悩み  
「塾に行かせたいけど行かせられない」  
⇒ マリリンの家で塾を開こう
- 英語の先生に来てもらおう！  
(R4.4月から開始)
- お花の先生に来てもらおう！  
(現在、調整中)



# ひとり親ファミリー情報交換会

## 情報交換会からつながりづくりへ

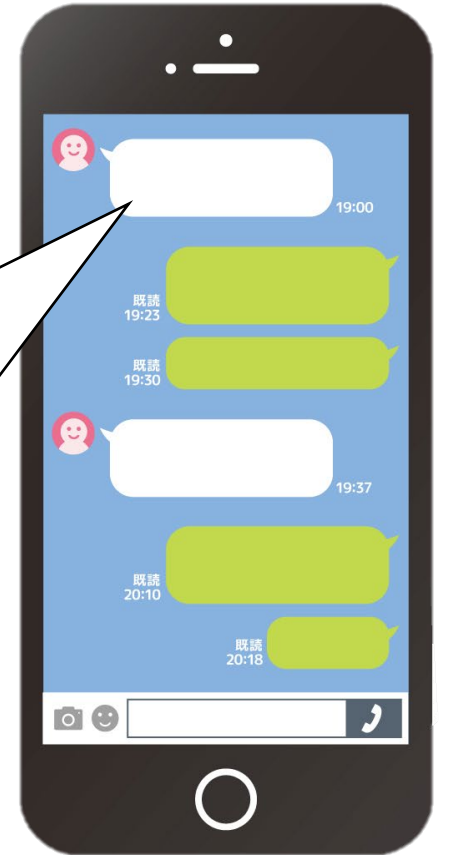
- LINEグループの励ましあい
- お母さん同士での助け合い
- 実際のやりとり（一部抜粋）

Aさん：「息子が今日コロナになったので、今日はいけません😞」

Bさん：「近くに住んでいるので、何か必要なものがあれば届けますね！  
お母さんとも一緒に過ごせる時間と思ってゆっくり休んでください」

Cさん：「誰がかかってもおかしくない状況ですし、お子さんもお母さんも誰も悪くないので、ご自身も責めないであげてください。」

Aさん：「子どもと一緒に過ごせる貴重な時間やと思って前向きに過ごします！  
気にかけていただいて本当にありがとうございます♡」



# 「みんなの声」からやりたいを形に！

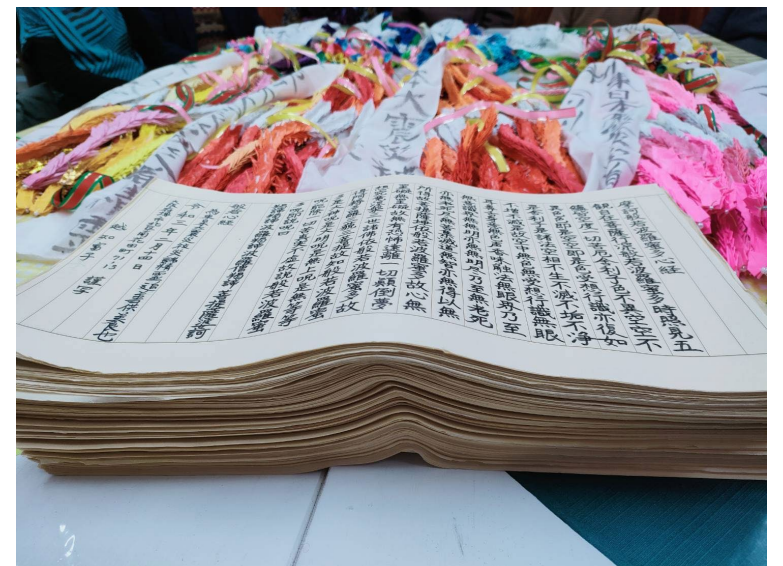
- 形にできるのはともに頑張る仲間がいるから





# 発表する活動

- ①シニアのボランティアが活躍！  
定年した人が職業で培った知識や特技を活かす場
- ②火曜ボランティアサロンで高齢者が元気に  
・被災地支援などなど





みんなが輝ける場  
夢を咲かせる場



ご清聴ありがとうございました

# さかい地域応援プロジェクト

まちの家事室を作りたい！「泉北ラボ」プロジェクト

一般財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 代表理事  
特定営利活動法人SEIN（サイン） コミュニティLAB所長  
宝楽陸寛



まちの家事室 泉北ラボ



## 自己紹介

## 参加と参画をつなげるコーディネーター

コミュニティ単位のエリアマネジメントをコーディネーションすることに主眼を置いて伴走者に徹している。事業で意識しているのは、コミュニティ成長の装置（Community Development Corporation）としての視点。住民や企業、社会的な課題解決に取り組む主体が長期的なビジョンを共有し、コレクティブインパクトの実現をめざしたコーディネーターを努めている。

団地50%以上のエリアの  
住民主体のエリアマネジメント



丘の上の惣菜屋さんやまわけキッチン  
大阪府住宅供給公社

大阪府住宅供給公社の団地再編プロジェクトのモデル地区。茶山台団地における暮らしやすさを高めるため、集会所を使った居場所づくりや惣菜屋さんを住民と起業し運営している

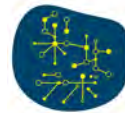
企業と市民の  
エリアマネジメント



いずみがおか広場つながるDays  
南海電鉄株式会社泉北事業部

乗降客数約5万人の泉ヶ丘駅前を中心とする事業者・市民によるエリアマネジメント組織の準備にむけたマーケットイベントを協働している

学校と地域による  
エリアマネジメント



シェアタウン泉ヶ丘ネクスト  
×  
まちの家事室 泉北ラボ

地域連携の協議体を立ち上げ地域課題をコーディネーションする機関と施設を運営している。



## こんな場所できました まちの家事室 泉北ラボ

のんびり読書をしたり、お茶を飲んだり、お裁縫をしたり…  
隣に居る、その人とあいさつして少しおしゃべり、なにげない日常が、豊かな時間になるカフェ  
旧高倉台西小学校跡地に誕生しました



### 本を読みながら楽しめるカフェ

こだわり抜いた豆から挽く。飲みやすいオリジナルコーヒー美味一杯をぜひ！ Yycafe 監修  
※起業支援の一環で提供している



### レンタルスペース

3つのスペースがあります。それぞれ机1つからレンタル可能です。通常はランドリー付き喫茶として営業しているスペースをお貸しするという特性上、さまざまな条件がございます。お問合せください。



### まちの家事室

ランドリーやアイロン、ミシン付きの「まちの家事室」。洗濯だけでも大歓。本を片手にゆっくり、友だちと楽しく、PC仕事にもものづくり…… イベントや撮影にもどうぞ。自分らしくすごせる場所です。

### コワーキングスペース

NPO等、市民公益活動の人たちの作業&コワーキングスペース。

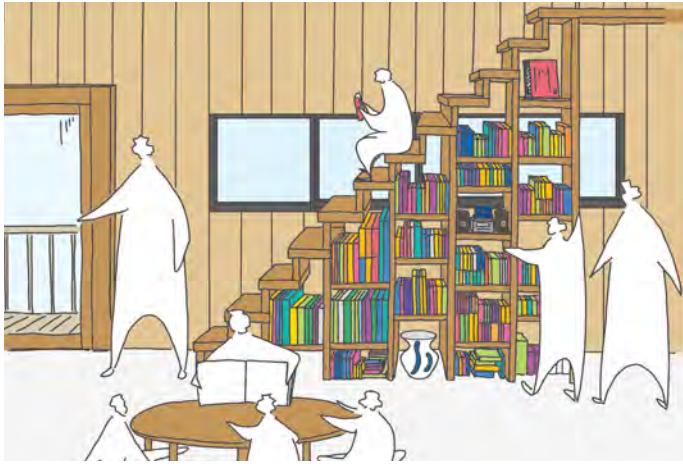
### コミュニティフリッジの仕組み



本財団は304名の市民・組織からの寄付で設立基本財産を持ち寄り生まれた市民立の、日本で最初にニュータウンに生まれたコミュニティ財団です。







## 全てはイメージを共有するところから

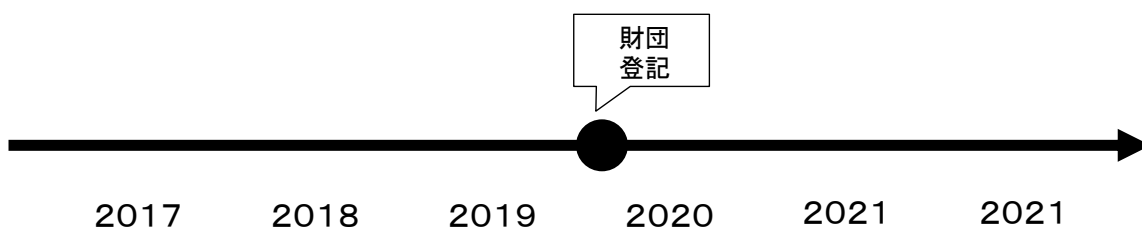


## ●本日お伝えしたいこと

- ①住民主体のコミュニティ財団が泉北ニュータウンにできました
- ②泉北ニュータウンの地域特性
- ③2017～今日に至るまでの泉北ニュータウン
- ④泉北ラボの背景と取り組み



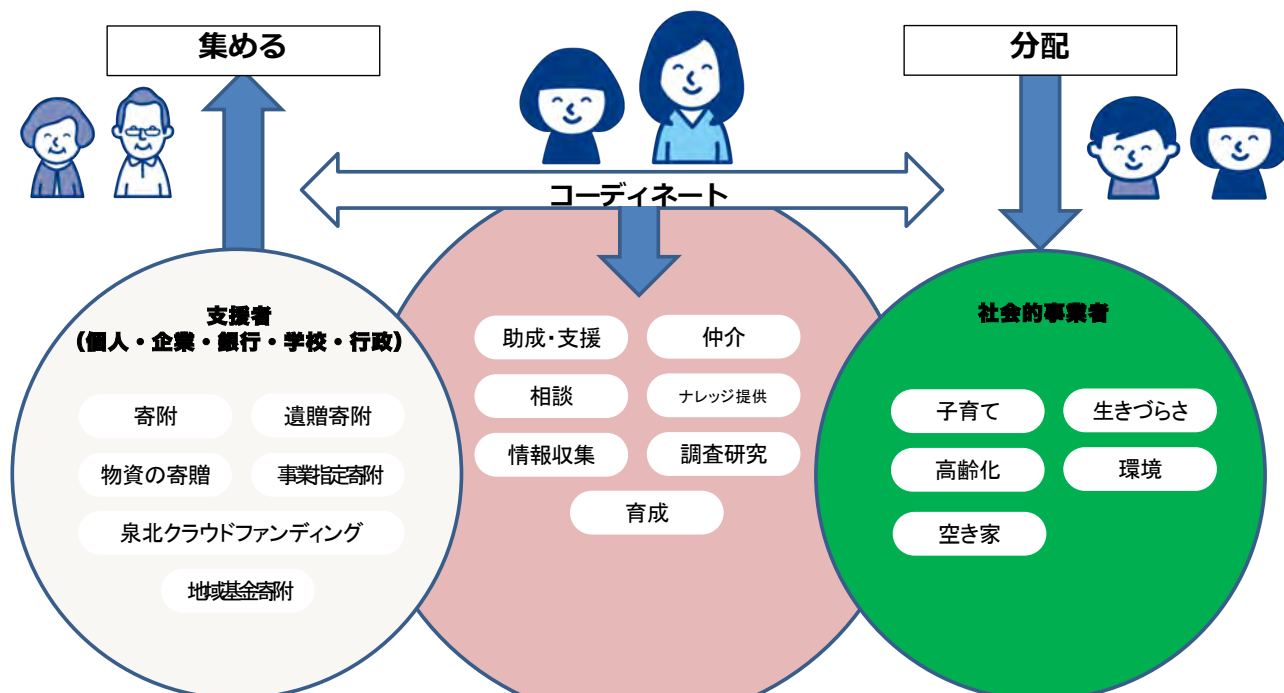
# ①住民主体の コミュニティ財団が 泉北ニュータウンにできました



12

## 私達は一般財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団です。

住民のチャレンジを下支えし、新たな地域課題に気づき、行動する人が増えるように、そして自分たちのまちがより住みやすくなるように。泉北のまちと暮らしを考える財団では「温かいお金」が地域でまわる仕組みづくりをしています。



**例** 自分の遺産をまだ見ぬ未来の子ども達の笑顔の為に使いたい方が泉北子ども未来基金を通じて子どもの居場所を応援する

**例** ・ 泉北子ども未来基金でNPOを支援する  
 ・ セミナーを通じて地域の問題を発信する  
 ・ 地域交流スペースの運営

**例** ・ 子ども食堂運営団体が地域の子ども向けの居場所の開催回数を月1回から週1回に増やす。  
 ・ 自治会活動で校区基金を活用して地域の子ども向け学習支援を実施する

対象エリア 泉北ニュータウン

\* 泉北高速鉄道沿線のまち

対象人口

\* 堺市南区 139,669人

\* 和泉市 186,079人

\* 堺市中区 122,348人

\* 財団決算実績

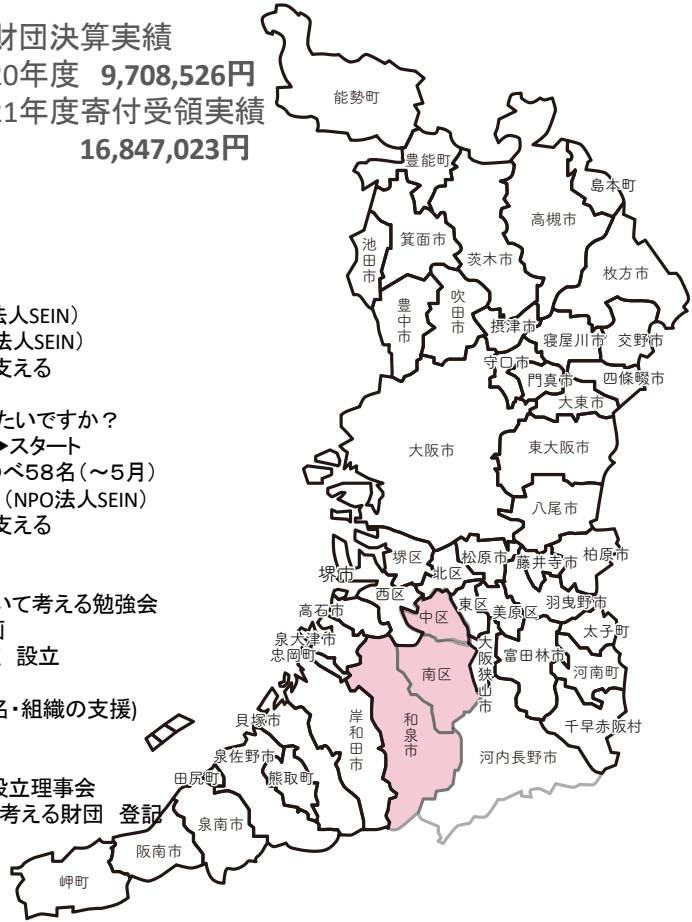
2020年度 9,708,526円

2021年度寄付受領実績

16,847,023円

### 設立までの流れ

- 2016年4月 全国コミュニティ財団協会準会員(NPO法人SEIN)
- 2017年4月 コレクティブインパクト事業に認定(NPO法人SEIN)  
「どんな子どもも見捨てない地域資源で支えるプラットフォームの構築」
- 2017年12月 30年後、どんなまちを子どもたちに残したいですか？  
子育て世代30-40代30名が集まる▶▶▶スタート
- 2018年 1月 「まち」「暮らし」について考える座談会のべ58名(～5月)
- 4月 コレクティブインパクト助成金エントリー (NPO法人SEIN)  
「どんな子どもも見捨てない地域資源で支えるプラットフォームの構築」
- 5月 設立賛同者「サムズ」102名
- 6月 「子どもを中心に据えたまちづくり」について考える勉強会  
サムズと議論・財団の最初の事業を企画
- 12月 泉北のまちと暮らしを考える財団準備室 設立
- 2019年 1月 寄附キャンペーンスタート
- 8月 設立基本財産3,325,026円達成(304名・組織の支援)
- 9月 準備室にて経営体制議論開始
- 12月 29日設立者総会開催
- 2020年 1月 14日泉北のまちと暮らしを考える財団設立理事会
- 2月 3日一般財団法人泉北のまちと暮らしを考える財団 登記
- 2022年 4月 公益財団法人として認定予定



## ②泉北ニュータウンの地域特性

# 大阪におけるニュータウン



## 千里ニュータウン

- ・1962年まちびらき
- ・国土軸に面し、新大阪駅や都心部へのアクセスが良い
- ・新規機能のスクラップ&ビルドが進んでいる

## 泉北ニュータウン

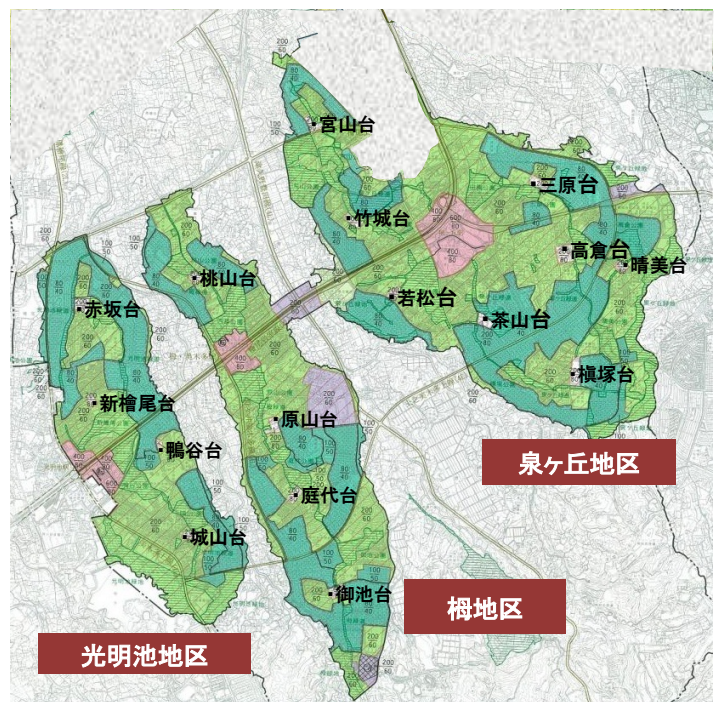
- ・1967年まちびらき
- ・千里ニュータウンと比較すると、ポテンシャルが低い

既存ストックのリノベーションを推進

# 千里ニュータウンと並ぶ大阪府内最大のニュータウン



- \* 大阪都心まで約25km
- 南海本線・高野線 難波駅まで約30分
- 関西空港駅まで約60分

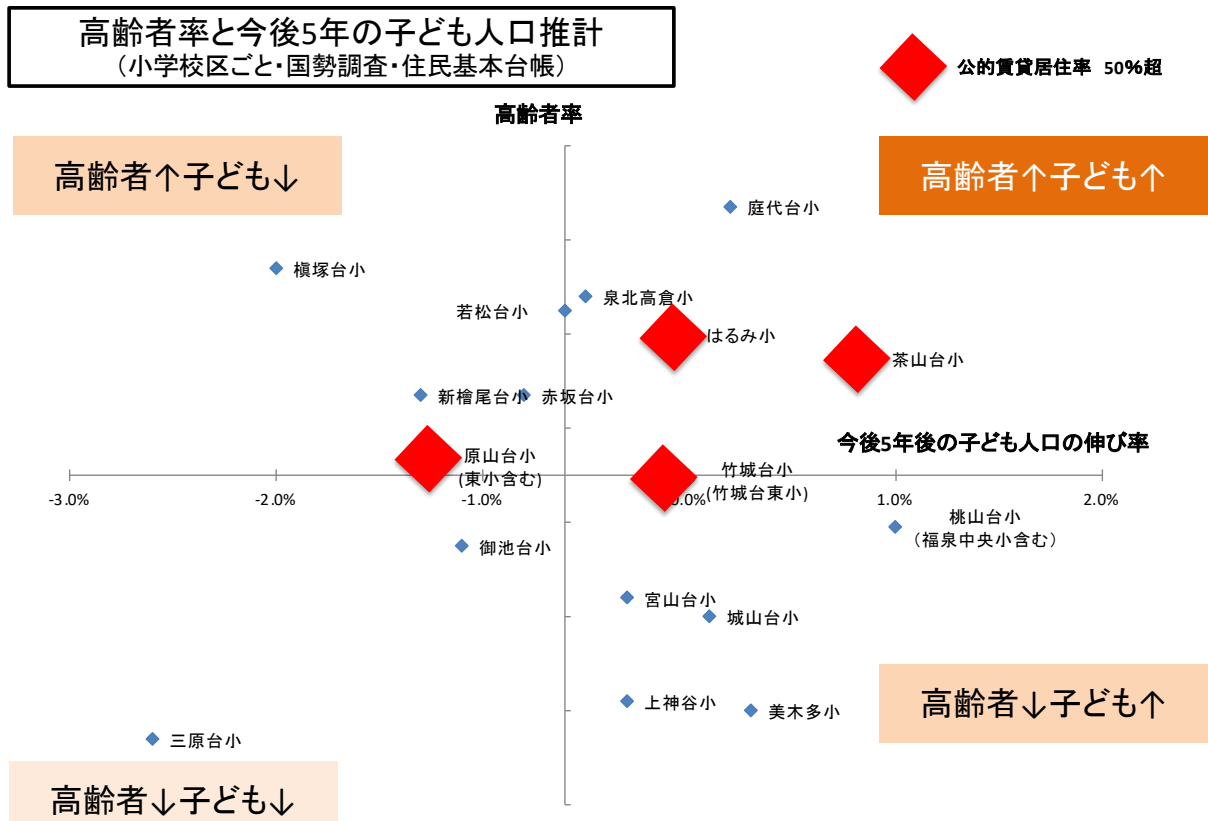


事業主体	大阪府企業局
事業期間	昭和40年12月～昭和58年3月
入居開始	昭和42年12月
開発面積	約1,557ha (堺市:1,511ha)
地区、住区	3地区、16住区
計画戸数	約54,000戸 (堺市:53,500戸)
計画人口	約18万人

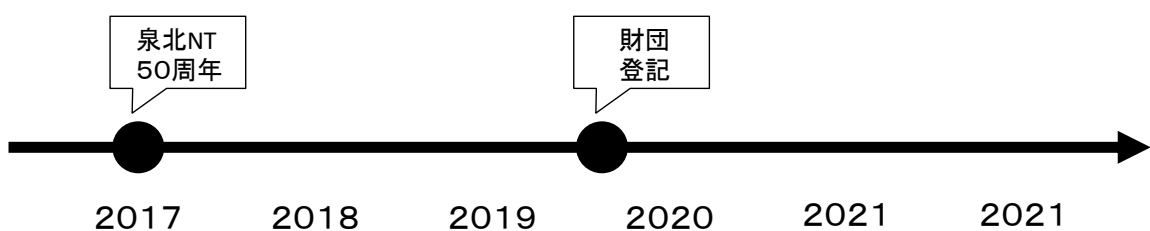
人口：127,257人 (南区：149,385人)  
 世帯数：57,841世帯 (南区：66,277世帯)  
 (平成28年3月末住民基本台帳)  
 高齢化率 33.2% (後期高齢者+)

宮山台  
三原台  
竹城台  
高倉台  
晴美台  
赤坂台  
桃山台  
若松台  
茶山台  
横塚台  
新檜尾台  
原山台  
鶯谷台  
庭代台  
城山台  
御池台  
光明池地区  
泉ヶ丘地区  
梅地区

# ニュータウンでも地域特性が違う



## ③ 2017～今日に至るまでの 泉北ニュータウンの新しいプレイヤーの芽生え



# 泉北ニュータウンの現状～ポテンシャル



# 泉北ニュータウンまちびらき50周年事業実行委員会



～出会う、つながる、歩み出す～

50年前に生まれた泉北ニュータウンは、  
様々な暮らしを育んできました。



# SENBOKU TRIAL

## 公募で選ばれた11名の市民企画プロジェクト

### 駅前・団地・パブリックスペース・緑資源の活用



#### TSUNAGARU STORY

### つながるストーリー

広場を通じて、プランナーの日常へつながる様々な出来事が生まれています。  
そんな「つながるストーリー」を紹介します。



#### 米場若からひろばプランナーに！

YYcafe 山中 勇也さん

2018年3月に開催された「つながるDays」の期間中に、ひろばcafe&BAR「01」に立ち寄ってくださった山中さん。前職では目を稼ぐくらい仕事に熱中していたものの、人とのコミュニケーションから進んでいく仕事が楽しかったそう。

そんな経験と珈琲が好きという思いから、「気持ちがホッとする、安らぎ落ち着ける、そんなお店を作りたい」と会社員を辞め、珈琲や料理の勉強を始まりました。食育アドバイザーや幼児食インストラクターの資格を取得し、カフェでバリスタとして修行をしながら「つながるDays」を通してチャレンジを重ねられています。

ぜひ、お話しにいらしてくださいね。

#### 広場での出会いから、コラボレーションで生まれたDIY工房

株式会社カザールホーム 中島 久仁さん

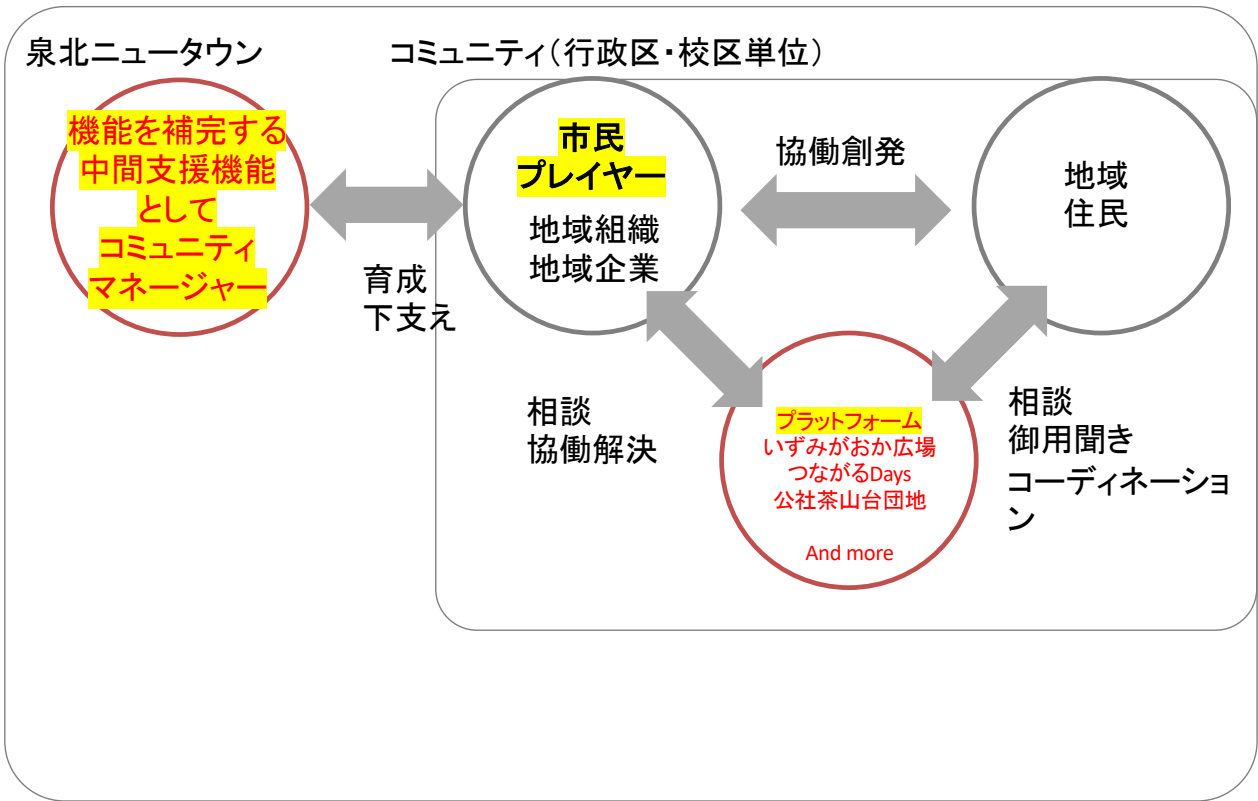
「つながるDays」の初回から連続出展記録を更新されているカザールホームの中島さん。

2017年11月に開催された際に出会った大阪府住宅供給会社さんとコラボレーションされて、茶山台団地にDIY工房をオープンされました！

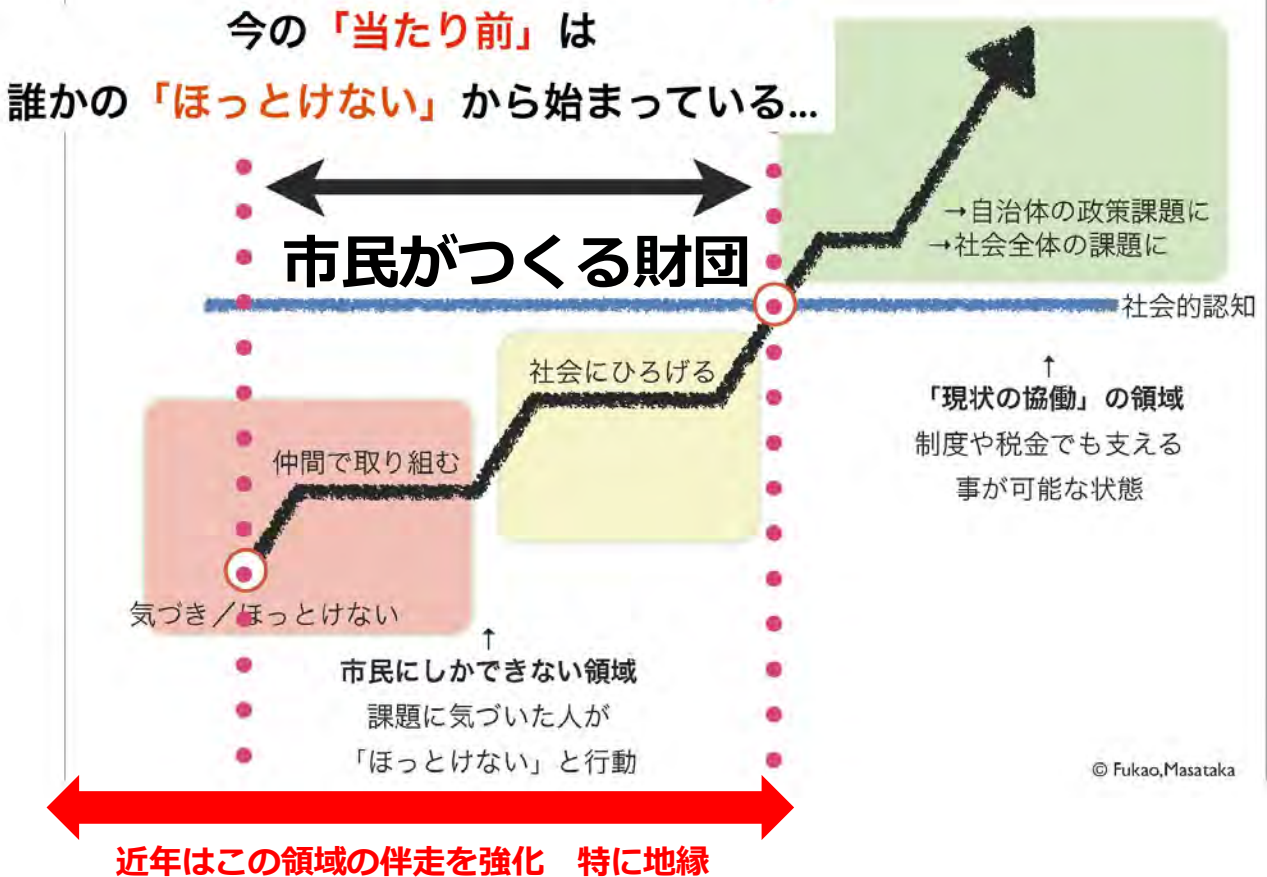
「DIYを始めてみたいけれど、何から始めていいのかわからない」そんな方々を応援する「DIYのいえ」。茶山台団地以外の方でも利用可能なオープンスペースです。たくさんの工具が壁面に飾られていて、何を作ろうかと妄想が膨らむ工房にも、ぜひ足を運んでみてくださいね。



# コミュニティを「温める」中間支援機能



31



## 30年後、どんなまちを子どもたちに残したいですか？



- ・みんなが元気で生活できるまち
- ・自然が残るあこがれのまち
- ・全員が活躍できるまち
- ・それぞれの得意が活かせるまち
- ・近所づきあいのあるまち
- ・おとなも笑顔・こどもも笑顔
- ・やりたい時にやりたいことをやりたいだけできるまち
- ・みんながみんな 自分のこどものようなまち
- ・「ただいま」と帰る場所
- ・こころもからだもオーガニック
- ・いろいろな世代がそれぞれに都合よく暮らせる
- ・夢や希望を語れるまち
- ・今抱えている問題をクリアして  
みんなで地域を育てるまち
- ・地域で子育てできるつながりのあるまち
- ・おとなのヒミツ基地のようなまち
- ・ひとりひとりのくらしをあきらめない

## ちいき座談会



2018.04-05

全10回

8か所で開催

のべ参加数 **58**名

(事務局・ゲスト除く)

超少子高齢化の中で、  
看過されがちな

- ・こども
- ・障がい者
- ・外国人など

地域での支えが必要な  
当事者をテーマとした。



- 4/10(火) 「こども食堂について語る夜」@ 槇塚台レストラン  
【ゲスト】NPO法人 やんちゃまファミリーWith (松原市) 田崎 由佳さん
- 4/14(土) 「森のようちえん(ごかんであそぶ・そだつ)」@ビッグ・アイ  
【ゲスト】めぐみと森のようちえん 運営まんまプレイス(和歌山県)佐道大倫さん/佐道匡子さん
- 4/18(水) 「外国にルーツのある子どもの支援」@原山台地域会館 本館  
【ゲスト】『コンストルイル』運営(堺市中区)田中ルジアさん
- 4/24(火) 「地域活動から福祉農園」@梅文化会館 第3講座室  
【ゲスト】福祉農園 運営(和泉市)芦田 三雄さん
- 5/12(土) 「リノベーション&学生のたまり場」@泉ヶ丘センタービル  
【ゲスト】株式会社 PLUS SOCIAL 有井 安仁 さん
- 5/18(金) 「発達障がい&子育て・親育ち」@Little Island (三原台)  
【ゲスト】Kids club ルピナス 土山 剛志 さん
- 5/18(金) 「フードドライブって?!」@ @Little Island (三原台)  
【ゲスト】NPO法人フードバンク大阪(堺市)田原 俊雄さん
- 5/22(火) 「堺の子どものリアル」@ｽｰｽかんなび(城山台)  
【ゲスト】NPO法人 み・らいず(大阪市住之江区)野田満由美さん
- 5/22(火) 「デートDV」@ｽｰｽかんなび(城山台)  
【ゲスト】ウィメンズネット和歌山 片岡 玉恵さん
- 5/27(日) 「まちの小さなとうふ屋のダイバーシティ実践」@モアいずみ  
【ゲスト】ちまちま工房(箕面市)永田 千砂さん

# 「サムズ」が102名集まりました。



サムズとは？  
市民がつくる市民のための財団設立に関心があり、賛同する人

(あわよくば、手伝ってもらいたい)

2018.03.  
「つながる days」 出展

56名のサムズが  
財団設立に  
賛同してくれました。



その後、少しずつ広まって、  
2018.06.15 現在 **102名**

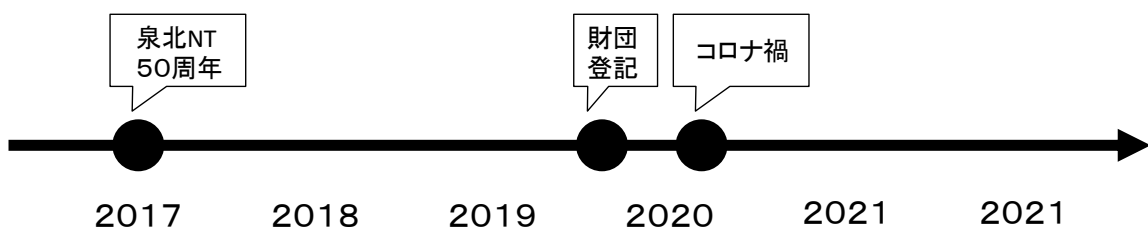


設立基本財産3,325,026円達成

304名・組織の支援

2020年2月3日登記

#### ④ 泉北ラボの背景と取り組み



# 「まちの家事室ランドリースペース」 潜在的なニーズ

## 調査による「相談」ニーズ

「相談」へのニーズが子育て世帯には高いが、暮らしの困りごとを発信する場が不足しており、かつ既存の福祉の社会資源へ接続していない。  
原因は複数存在するが、なにより「願っている」「困っていると発信する」機会が無いことに課題があると考えられる。そのため「家事」を機会に繋がり、その先に「相談」へ接続する必要があると考えている。

### 調査1

ワンオペ育児は家族形態に関係なく常態化しており、相談したいという回答が大半を占めている

### 調査2

相談は大半が身内に行き、公的な社会資源へは相談を行っていない

### 調査3

現在の地域の子育て世帯へのサービスにおいて、重要度が高く、満足度が高いサービスが働く子育て世帯への支援

## 実践による「家事支援」ニーズ



左記の調査から開始した「食」の見守り支援「おかずBOX」は毎回100食の依頼を受けて実施されている。  
現在のべ1200食（2021年7月）を提供してきた。

団地の空き室を活用した丘の上の惣菜屋さんやまわけキッチンでは、子育て世帯への見守りお弁当配達だけでなく、住民のお困りごとを手芸など得意を活かした住民につなげ、お客さんから支え手に変化している。

## 地域マーケティングによる「まちの家事室」ニーズ

徒歩圏内500mにコインランドリーが存在しない。家事における大型洗濯機が無く、近隣の茶山台、高倉台西は公的賃貸住宅比率が全住戸の50%を超えており、潜在的なニーズが存在する



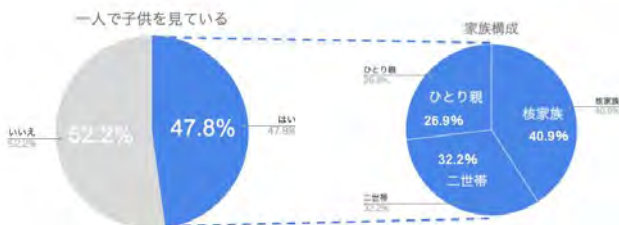
## 保護者アンケートの緊急実施

### 2の回答についての調査① ワンオペ育児は家族形態に関係なく常態化しており、相談したいという声

泉北ニュータウン内の小学校PTAの協力を得て、新型コロナ対策に関する子どもや保護者への影響についてアンケート調査を行った。(2020年4月/有効回答89 保護者約50% 調査主体 茶山台小学校PTA/本財団分析)

約半数の親が休校中の子どもを一人で見ています

47.8%の家庭が、家族構成に関係なく、一人で子どもを見ておられました。



なお緊急事態宣言が開けた7月にもワンオペ育児の状況をアンケート調査したが、比率は大きく変わらず、泉北ニュータウンの保護者のワンオペ育児による子育て負担が高くなっている可能性が表面化した。

保護者の78%が悩みや困りごとを誰かに相談したいと回答



子どもを一人でみているご家庭の不安の声  
 収入が減った 外出も子どもと一緒に  
 在宅勤務になった預け先がない  
 預けている・一人で子どもを見ていない家庭の預け方  
 祖父母に預ける 学童  
 夫婦で休みを調整している

### ③家庭に任された子育て責任。特に食の課題が積み残された

もともと  
テイクアウト



子ども支援  
メニュー作成



昼食×見守りの  
実施

※ボランティア志願多数



### 見守り型おかずBOX

おかずボックスは、緊急事態宣言休校のあとの子どもの給食の補栄養として子育て世代の家事支援として、3つの小学校区のメンバーが立ち上がりスタートしました。

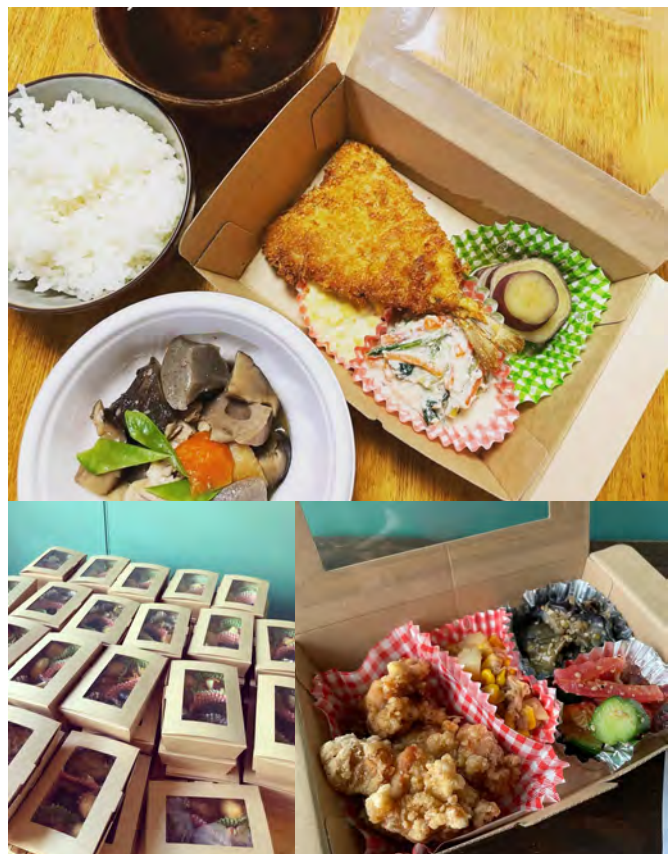
毎月1回  
約100食  
1650食  
(2月現在)

**おかず食堂** はらこぼん  
おのりおみ 100食程度 400円  
5/14(金)  
17:00~18:00  
やまわがキッちゃん  
ごめいしんぼろ

★★つめつめボランティア 開催!!★★ 当日 午後2時~3時  
当日 14時~18時 の2つのボランティア参加希望者が集まり、ご協力をお願いします。  
事前の準備を済ませた後、当日のボランティアが到着するまで、おかしBOXの  
準備やおかしBOXのつめつめボランティア参加希望者が集まり、ご協力をお願いします。  
開催は、茶山台にある臨時の仮設を会場とし、当日の準備を済ませ、やまわがキッちゃんまで、送っ  
ていただきます。おかしBOXの準備を済ませ、つめつめ、子どもからのおかしBOXまで、送っ  
ていただきます。おかしBOXの準備を済ませ、つめつめ、おかしBOXまで、送っ  
ていただきます。

・おかしBOXのつめつめボランティアの準備を済ませ、つめつめ、おかしBOXまで、送っ  
ていただきます。  
・フードロス削減のため、予約制のみです。  
・【注文の送り】5月11日(水曜日)  
・注文方法 ①おのりの送りでおかしBOXの準備を済ませ、つめつめ、おかしBOXまで、送っ  
ていただきます。②おのりの送りでおかしBOXの準備を済ませ、つめつめ、おかしBOXまで、送っ  
ていただきます。  
③ 電話 072-283-5928  
(やまわがキッちゃん)  
月・火・金・土 13:00~15:00 のみ  
④ 下のQRコードを読み込んで、  
予約フォームに入力

5月のおかしBOX  
・チキンなんぼん・にんじんシリシ  
・水菜大豆の煮もの  
・ほうれんそうとちくわの味噌ナムル  
やまわがキッちゃんLINE  
登録すると、LINE 通知がきます。



# 実現したい地域社会の姿 (3つの状態が成立するコミュニティ支援の活動が多発している状況) に近づいていくための具体的方策

プロジェクトを通じて実現したい地域社会の姿

1. 暮らしの困りごとを抱える個人が、他者との関わりの中で参加や参画から自尊心や自己肯定感を獲得できること
2. 個人が他者とのつながりを生む事業が他分野・他地域に拡大して、活動の多様性が生まれること
3. 課題の有無に関わらず地域住民同士が支え合い、信頼関係が生まれること

**基本的な考え方** サービスを通じて出会った人と、コミュニティが生まれ、そのコミュニティの力を高め、そのコミュニティに居合わせた人を問題解決の当事者へとエンパワメントしていく動きが生まれる状態をめざす

## 行政による子育て世帯への生活支援

セーフティネットとしての子ども福祉サービスを、課題毎に当事者に提供し、解決していく。

サポートにあたる住民



得意を活かした  
公共の仲介による  
サービス提供

運営  
コーディネーター

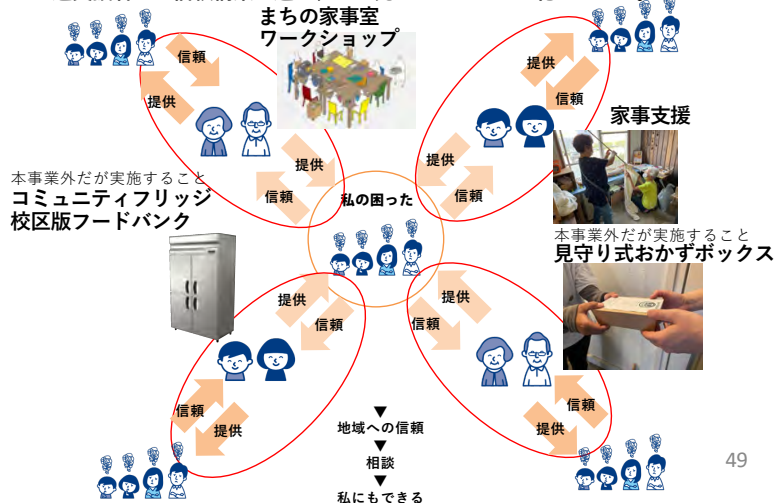


子育て当事者



## 本事業で考える子育て支援

一つひとつの困り事を真ん中に置いて、一つずつ解決策を調整し、私達支援者への信頼構築を進め、その先にコミュニティ化していく。



NPO等活動支援によるコロナ禍における社会課題解決事業の指定を受けクラウドファンディングにチャレンジ

## 自由なくつろぎとつながりの生まれる私設の公民館「泉北LAB」

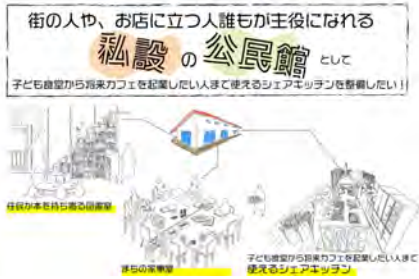
泉北のまちと暮らしを考える財団事務所兼地域交流スペースを設置予定。  
地域と協働で地域課題解決を進める拠点として整備する。

特に、地域・学生・住民の小さな「やりたい」が実現できる場所として実験場として運用する。



# 市民の寄付と多様な支援者の支援

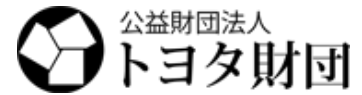
泉北ニュータウンの子どもたちのために「まちの家事室」を作り、地域みんなで運用するプロジェクトとして 2021年5月31日～6月30日にクラウドファンディングを実施



まちの家事室を作りたい！  
「泉北ラボ」プロジェクト  
クラウドファンディング



NPO等活動支援によるコロナ禍における社会課題解決事業（マッチング寄付）



2021年度国内助成プログラム  
地域社会を支える共創によるプラットフォームの創出や整備

SPECIAL Thanks

# J:COM

## 「まちの家事室・泉北ラボ」で提供する基本機能 を通じて実現する



みんな使えるみんな集まれる

### 機能①カフェ

美味しいコーヒーと軽食を楽しむ事ができる



泉北の新しい交流風景をつくる

イメージ



一緒にたのむ

### 機能②まちの家事室

大きな作業台にテーブル、ミシンとアイロン、洗濯機・乾燥機を備えた施設を提供。また、おかずボックスの調理拠点としてアウトリーチ型の子育て支援活動の拠点としての活動も提供する。

### 機能③レンタルスペース

スペースを設置し、それぞれ個別にレンタル可能なスペースを設ける。「子ども」をキーワードに、小さな趣味ごとから大人数のイベントまでの活用モデルをたくさん生み出す。

### 機能④持ち寄り図書・交流スペース

相談がなくても立ち寄れるスペースを併設し、広場の空間を作る



### 財団事務所として地域連携機能提供

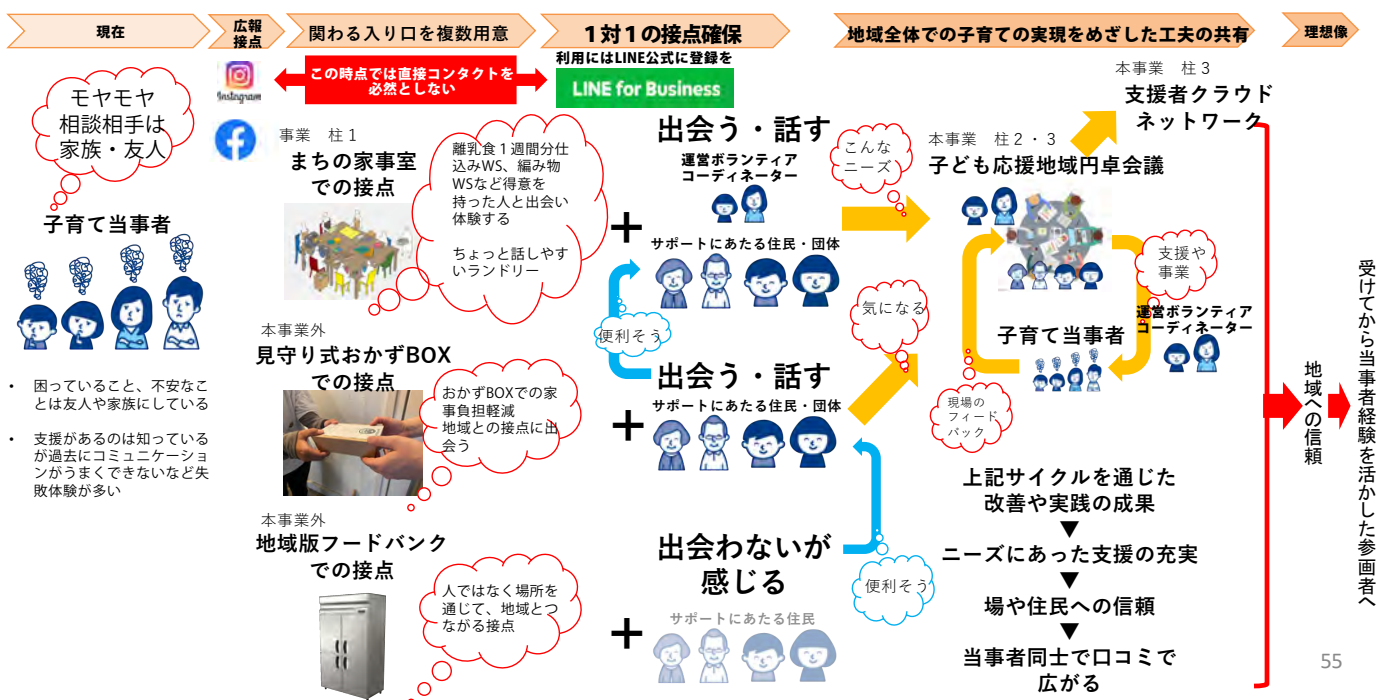
来街者や周辺企業が、相談やコラボレーション・事業開発などのアイデア形成が行える場所として、泉北の体験プログラムや知恵を持つ人物情報をまとめたカタログカード「泉北プロフィール」を作成し掲示する。相談窓口として、“新しく始めたい”から“活動を広げていきたい”個人や企業の相談や協働のコーディネーションを行う。

### コミュニティフリッジの仕組み





「社会的孤立状態にある」問題構造にぶつかっている子育て世帯に対して、本事業は地域社会を支える共創によるプラットフォームとして機能するために、暮らしの同じ時間を共有することだけを前提にしない、コーディネートの可能性があると考えます。本助成事業を通じて関わる入り口を丁寧に作り、信頼構築を通じて当事者に届ける仕組みをつくる。



## まとめ

住民のちからを掘り起こすことで  
地域が  
エンパワーメント  
されていく拠点をめざしています

### まちの家事室 泉北ラボ

のんびり読書をしたり、お茶を飲んだり、お裁縫をしたり…  
隣に居る、その人とあいさつして少しおしゃべり、なにげない日常が、豊かな時間に変わるカフェ  
旧高倉台西小学校跡地に誕生しました



本を読みながら楽しめるカフェ



レンタルスペース



まちの家事室

価値

こだわり抜いた豆から挽く。飲みやすいオリジナルコーヒー美味しい一杯をぜひ！ Yycafe 監修  
※起業支援の一環で提供している

3つのスペースがあります。それぞれ机1つからレンタル可能です。通常はランドリー付き喫茶として営業しているスペースをお貸しするという特性上、さまざまな条件がございます。お問合せください。

ランドリーやアイロン、ミシン付きの「まちの家事室」。洗濯だけでも大歓。本を片手にゆっくり、友だちと楽しく、PC仕事にもものづくり…… イベントや撮影にもどうぞ。自分らしくすごせる場所です。

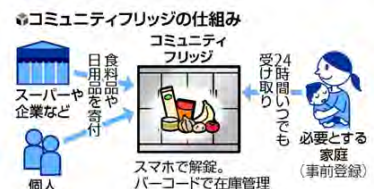
強化する価値

地域の若者のチャレンジ  
シェアキッチン機能  
→Yycafe

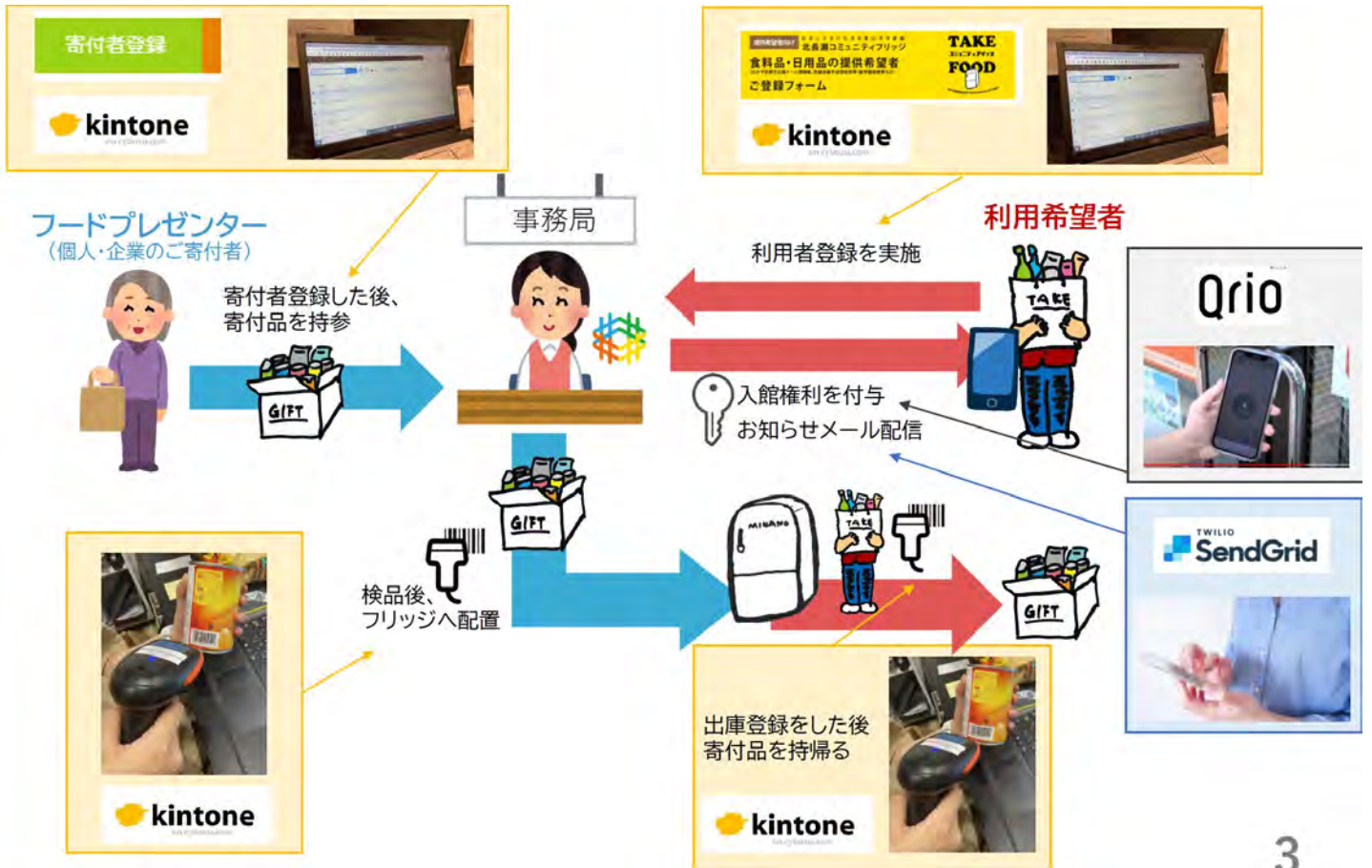
まちライブラリー

私設の公民館としての  
レンタルスペース  
事業相談・支援  
寄付の受付相談

ランドリー

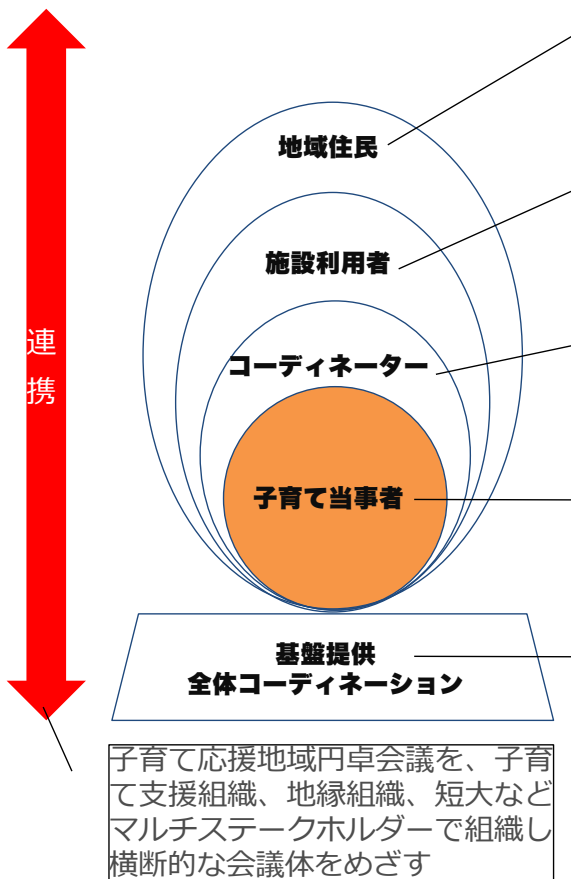






3

**「まちの家事室・泉北ラボ」を支えるピアな視点を取り入れたコーディネーション体制で前述の事業を生み出していく**



暮らしを中心に置いたとき、住民が気軽に出入りできる場であることで、「子育て」世代だけの場と見えない空間の利用者として迎えられる

広場的な空間実現のために、管理する対象ではなく、使いこなす仲間として貸出を実施。子育て当事者への提供団体だけでなく、ピアな場の使い方も想定している。

利用団体でもあるが、当事者に寄り添えるボランティアコーディネーターを日替わりで配置。カフェスタッフとは別に、当事者に「さりげない声掛け」や、気になる様子の把握など実施。団体の連携、当事者へのコーディネーションを実施する。

常に当事者の困りごとを中心にとらえて、地域で共同子育てができるように、構える相談から気軽な相談につながる場の提供を意識する

泉北のまちと暮らしを考える財団  
本事業責任者

泉北ラボ実行委員会を組織